

Windows Vista™ で使用時の補足事項

HDLM-xxxUシリーズ、HDL-xxxUシリーズ、HDL-xxxURシリーズ、HDL-WxxxUシリーズおよび、USL-5P（以下HDLM/HDL/USLシリーズ）をご利用いただきありがとうございます。



注意！

HDLM/HDL/USLシリーズにおいて、Windows Vista™では、本ドキュメントに記載する制限事項、および注意事項をご理解の上、使用することが可能ですが、Windows Vista™上の動作保証、およびサポートは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユーザー共有、グループ共有をアクセスする場合の制限事項

Windows Vista™の標準設定では、HDLM/HDL/USLシリーズ上に作成したユーザー共有、グループ共有にアクセスする際、適切なユーザー名とパスワードを入力しても開くことができません。HDLM/HDL/USLシリーズのユーザー共有、グループ共有を使用するには以下の手順でグループポリシーの設定またはレジストリの変更が必要です。

<Windows Vista™ Enterprise/Ultimate/Businessをお使いの場合の設定手順>

- 1 [スタート]-[検索の開始]にて「gpedit.msc」と入力し、[Enter]キーを押します。
※gpedit.mscの実行にはコンピュータの管理者権限を持つアカウントでログインしている必要があります。
コンピュータにドメインユーザーアカウントでログインしている場合はgpedit.mscが実行できない場合があります。
- 2 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は[続行]ボタンをクリックします。
- 3 グループポリシーオブジェクトエディタの左ペインにて[コンピュータの構成]-[Windowsの設定]-[セキュリティの設定]-[ローカルポリシー]-[セキュリティオプション]をクリックします。
- 4 グループポリシーオブジェクトエディタの右ペイン[ネットワークセキュリティ：LAN Manager認証レベル]をダブルクリックします。
- 5 ネットワークセキュリティ：LAN Manager認証レベルのプロパティが開きます。
選択リストより、[LMとNTLMを送信する - ネゴシエーションの場合、NTLMv2セッションセキュリティを使う]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

以上で設定は終了です。

<Windows Vista™ Home Premium/Home Basicをお使いの場合の設定手順>

- 1 [スタート]-[検索の開始]にて「regedit」と入力し、[Enter]キーを押します。
- 2 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は[続行]ボタンをクリックします。
- 3 HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Control\Lsaをクリックします。
- 4 LmCompatibilityLevelをダブルクリックし、値のデータを“1”を入力して[OK]ボタンをクリックします。

以上で設定は終了です。

Windows Vista™の「ファイルのバックアップ」機能の制限

Windows Vista™付属の「ファイルのバックアップ」機能で、バックアップの保存先として本製品の共有フォルダを指定することはできません。

Windows Vista™の「ブリーフケース」機能の制限

Windows Vista™付属の「ブリーフケース」機能で、ブリーフケースを本製品の共有フォルダ上に作成することはできません。

ファイル名、フォルダ名として使用可能な文字の制限

Windows Vista™ではファイル名、フォルダ名として使用可能な文字が従来のWindowsと比較して大きく追加されました。HDLM/HDL/USLシリーズのシステムはShiftJISコードで処理を行うように設計されているため、ShiftJISで定義されていない文字が含まれると、正常に扱うことができない場合があります。

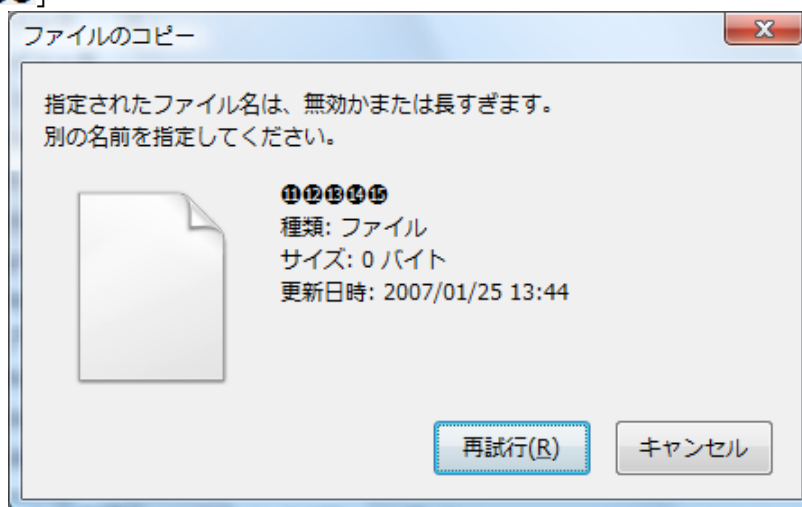
HDLM/HDL/USLシリーズでは、ShiftJISで定義されている文字（JIS第一水準及び第二水準）のみをファイル名、フォルダ名として使うようにしてください。

また、FATハードディスクを使用する場合は、上記に加え、製品添付のオンラインマニュアルに記載された「FATハードディスクを使用する際の文字制限」があります。

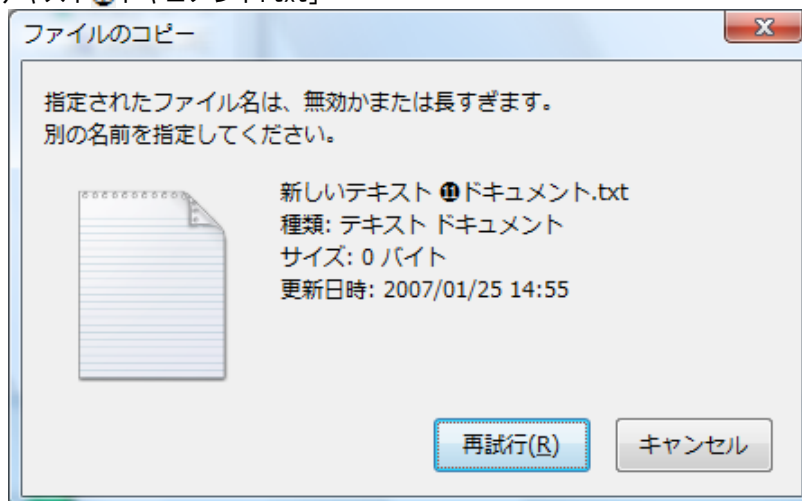
Windows Vista™でデータをコピーしたFAT形式のUSB接続のディスクをHDLM/HDL/USLシリーズに接続する場合も同様の注意が必要です。

以下はHDLM/HDL/USLシリーズで使用できない文字を含んだファイル名のファイルをHDLM/HDL/USLシリーズ上の共有フォルダにコピーしようとした時に発生するエラーの一例です。

例：ファイル名「**①②③④⑤**」

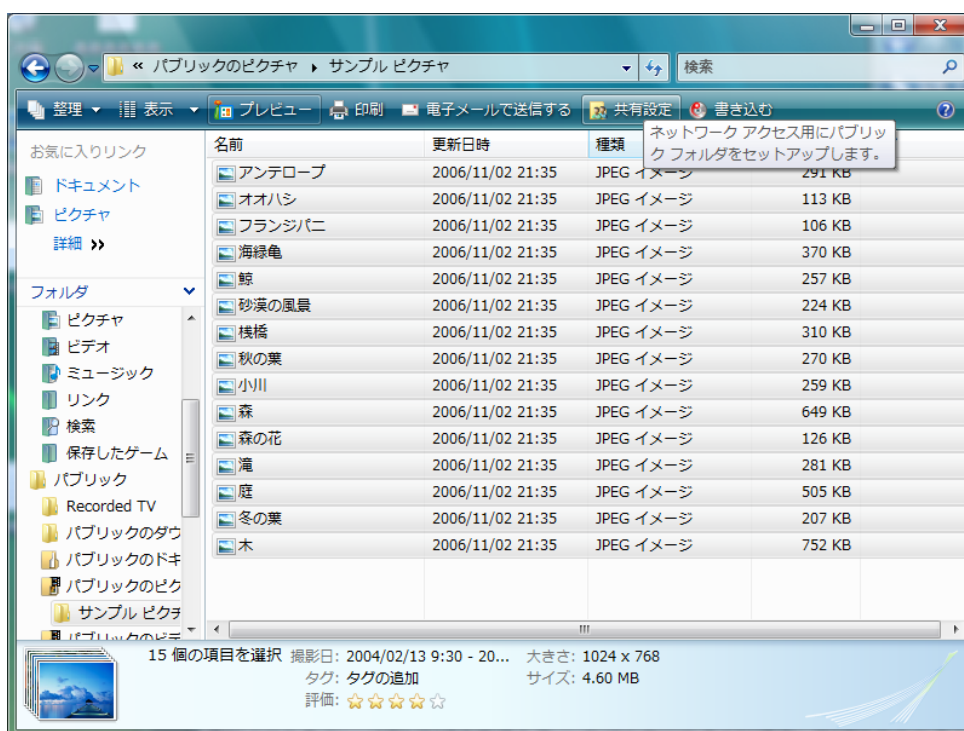


例：ファイル名「新しいテキスト**①**ドキュメント.txt」

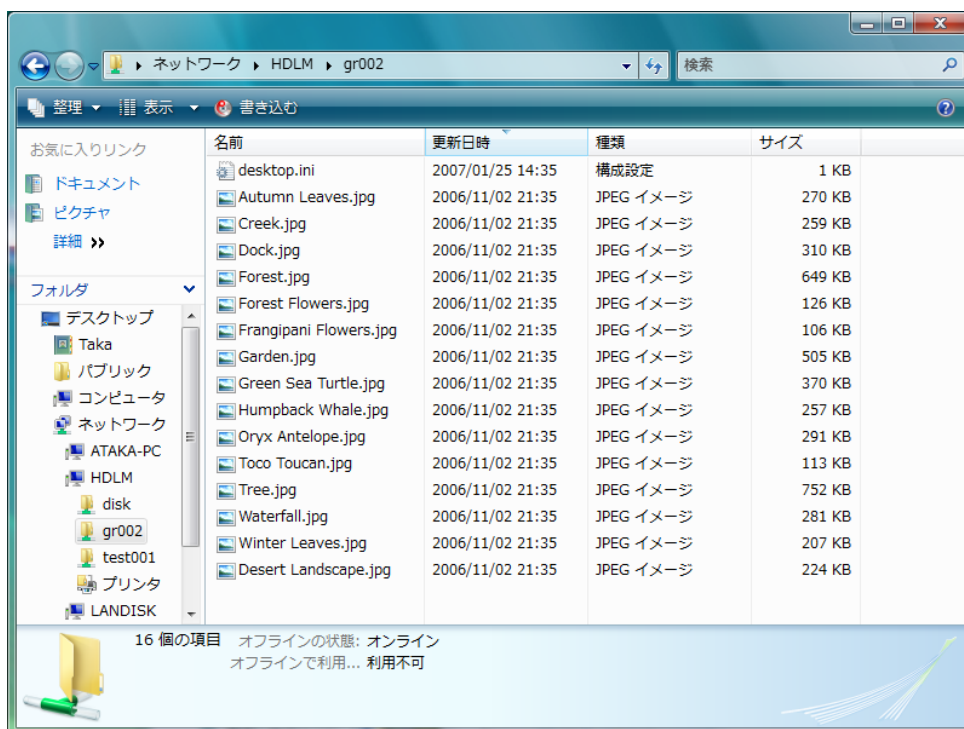


Windows Vista™上の表示と共有フォルダ上の表示の違いに関する注意

Windows Vista™に標準インストールされるサンプルピクチャのフォルダのファイルはWindows Vista™上では以下のように表示されています。



上記のサンプルピクチャをHDL/M/HDL/USLシリーズの共有フォルダ上にコピーすると、全く名前が異なって表示されます。実際のファイル名は、共有フォルダで表示されるアルファベット文字のファイル名で正しいようですが、Windows Vista™上のサンプルピクチャのフォルダは、ファイルの表示設定が標準設定で、実ファイル名表示しない設定になっています。このように名前=ファイル名ではないフォルダ表示設定がWindows Vista™では可能ですので、注意が必要です。



サポートソフトに関する注意

HDL/M/HDL/USLシリーズの製品に添付のサポートソフトに含まれるソフトウェアは、Windows Vista™の対応予定はありません。